

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月6日	記入者	角田敏夫	連絡先	513
平成18年度部名	教育総務部	課名	津久井教育課	課長名	八木正夫
平成19年度部名	教育環境部	課名	津久井教育課	課長名	八木正夫
事務事業名	尾崎罌堂記念館管理運営事業				
予算上の事務事業名	尾崎罌堂記念館管理運営費				
1 総合計画における位置づけ		施策コード		15110	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります				
基本施策名	第1節 生涯学習の推進				
施策名	第1施策 生涯学習機会の充実				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
相模原市立尾崎罌堂記念館条例及び同施行規則					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	維持・管理・補修		5 事業開始年度		
6 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象 (誰、何)	
罌堂尾崎行雄の生誕地の屋敷跡を保存し、ゆかりの文献、遺品その他の資料を展示するとともに青少年の勉強の場とし、その健全な育成に寄与するため。				市民(施設利用者)	
(3) 平成18年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動) なのか。					
利用者数 3,289人 委託料 230千円 光熱水費 165千円					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移 [単位：千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	639	1,353	1,353
一般財源	0	0	639	1,353	1,353
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	1,692	1,985	1,985
事業コスト合計	0	0	2,331	3,338	3,338
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	尾崎罌堂記念館管理運営事業			対象名称 と単位	年間入場者数 (人)
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	円)	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	295	295	295
対象数	0	0	3,289	3,300	3,300
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	90	89	89
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.00	1.00
10 活動指標・・・実施した内容 (活動) を数値化したもの					

指標名と単位	開館日数 (日)	指標式と指標の説明	開館日数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	295.0		
目標	0.0	0.0	295.0	295.0	295.0
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	利用者数 (人)	指標式と指標の説明	18年度実績を100として		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	100.0		
目標	0.0	0.0	100.0	105.0	105.0
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価 (一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価 (今後の方向性)			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		芎堂こと尾崎行雄の生誕地に立つ記念館であり、遺品等を展示する場所としては最適地である。合併以後旧市から多くの市民が訪れ学習の場となっている。現状維持とすべきものとする。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策 PR活動を行い、入館者を増やす。			1 5 課題として認識されたこと 施設の狭あい化及び老朽化		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価 (今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			